

令和5年度 芸術科 音楽Ⅰ シラバス

科目	単位	履修学年	区分	教科書(出版社)
音楽Ⅰ	2	1年	1年理数科選択音楽 1年国際英語科	[教科書]MOUSA 1(教育芸術社) [副教材]The Basics of Music(教育芸術者)

1 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成する。

- 1 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- 2 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- 3 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

2 学習方法

[表現]

- (1) 歌唱:教科書掲載曲や幅広い教材を補助的に用いて、斉唱～混声合唱などの歌唱曲に取り組む。
- (2) 器楽:三線や鍵盤楽器、打楽器(ポディー・パーカッション)等を用いての楽器演奏や合奏を体験させる。
- (3) 創作:旋律の創作、コードによる伴奏づけ等をおこない、簡単な楽譜として仕上げる。

[鑑賞]

- (1) CDや動画、実演等を通して音楽の美しさや面白さを体感する。
- (2) 我が国の伝統音楽や楽器、世界格好の音楽や芸能文化について、その国や時代背景等に関連させながら学んでいく。

3 年間学習計画

月	題材名	教材名	学習活動	評価方法等
4月	曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう 音楽を形づくっている要素に注目して、曲のよさや美しさを探ろう ポディー・パーカッションに挑戦しよう	校歌 Ave Maria Lemon,若者のすべて 翼をください ソルフェージュ・楽典 Plymouth Rock オーケストラを知ろう	・曲について調べたり意見を交換したりして曲想と音楽の構造や歌詞、文化的背景との関わりを理解するとともに、自分や社会にとつての音楽の意味や価値を考える。 ・イメージをもって、音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫する。 ・リズムを正確に捉えるとともに、その重なり合いやつながりを意識して演奏する ・曲想に合った音色や奏法、パフォーマンスなどの技能を身に付け、表現を工夫する	観察・聴取 課題進度状況 学習プリント 観察・聴取 実技テスト 観察・聴取 学習プリント
5月	曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう	0 sole mio,花,小さな空 この道,夏の思い出 ほか	・曲にふさわしい発声,言葉の発音,身体の使い方などに留意して歌い,表現に必要な技能を身に付ける。 ・歌ったり互いに聴き合ったりしながら,曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解する。	観察・聴取 課題進度状況 学習プリント
6月	キーボード演奏を楽しもう 音楽を形づくっている要素に注目して、曲のよさや美しさを探ろう 学期末のまとめ	日曜日よりの使者 組曲《動物の謝肉祭》 バレエ音楽《ポロロ》	・キーボードの正しい奏法を身に付け,コード表を見ながらメロディーまたは伴奏パートを演奏したり弾き歌いしたりする。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し,それらの働きに注目しながら鑑賞する。 ・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて意見を交換し理解を深める。	観察・聴取 実技テスト 観察・聴取 学習プリント 期末考査
7月	表現を工夫して三線の弾き歌いしよう 郷土の伝統音楽・芸能に親しまおう	安波節 かぎやで風節 組踊など	・曲にふさわしい奏法,身体の使い方などに留意して演奏し,表現に必要な技能を身に付ける。 ・工工四を見て演奏したり鑑賞したりしながら,曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解する。 ・郷土の伝統芸能について学び,音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら鑑賞する	観察・聴取 課題進度状況 学習プリント 学習プリント
9月	三線の弾き歌い ピアノ曲の鑑賞	安波節 海の声 ベートーヴェン《熱情》,リスト(ラカンパネラ),ドビュッシー(沈める寺)他	・工工四を見ながら演奏したり弾き歌いしたりする。 ・作品を鑑賞したり,作曲家について調べたり,意見を交換したりしながら,曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり,音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解する。 ・曲や演奏に対する評価とその根拠を述べ合う。	観察・聴取 課題進度状況 学習プリント 実技テスト 観察・聴取 学習プリント
10月	「コード進行」をもとに旋律を作ろう	旋律の雰囲気を変化させよう 交響曲第9番ニ短調《合唱付き》から第4楽章	・既存の旋律に音を加えたり,リズムや拍子などを変えたりした例を参考にして,変奏する。 ・オリジナルの旋律にハーモニーとベースのパートを加えて三重奏に編曲する。	観察・聴取 課題進度状況 学習プリント 学習プリント 創作作品
11月	曲のよさや美しさを探ろう(主題と構成の聴取) 学期末のまとめ	楽典	・L.v.ベートーヴェンについて学び,楽曲を鑑賞する音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し,それらの働きに注目しながら鑑賞する。 ・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて意見を交換し理解を深める。 ・曲や演奏に対する評価とその根拠を述べ合う。	観察・聴取 学習プリント 期末考査

月	題材名	教材名	学習活動	評価方法等
12月	ヴォイス・アンサンブルの楽しみ ①合唱曲 ②ヴォイス・アンサンブル 作曲家の生涯と作品をたどろう	ほくほく おんがく 合唱曲(希望曲) トッカータとフーガニ短調 《ブランデンブルク協奏曲》第2番 ほか	・ハーモニーを感じながら合唱する。 ・ハーモニーを楽しみながらタイミングを合わせて二重唱をしたりする。 ・作品を鑑賞したり、作曲家について調べたり、意見を交換したりしながら、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解する。 ・曲や演奏に対する評価とその根拠を述べ合う。	観察・聴取 課題進捗状況 観察・聴取 学習プリント
1月 2月	合唱の楽しみ 日本の伝統音楽を知る 学習のまとめ	合唱曲(卒業式に向けて) 雅楽「陵央」 能「道明寺」 歌舞伎「勧進帳」など	・ハーモニーを感じながら合唱する。 ・我が国の伝統芸能について学び、雅楽や能、歌舞伎それぞれの音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解し、楽しみながら鑑賞する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などに留意して謡いを体験してみる。	観察・聴取 課題進捗状況 実技テスト 観察・聴取 学習プリント 学年末考査
3月	世界の諸民族の音楽を知ろう 年間のまとめ	民族音楽 アリラン、オルテンドー 他	・それぞれの音楽表現の共通性や固有性について気付いたことや考えたことを述べ合い、理解を深める ・世界各国の民族音楽の声や楽器の音色、リズム、旋律などの特徴を理解する。	学習プリント

4 評価規準

A表現(歌唱、器楽、創作)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【知識】 ・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している。 ・言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。 【技能】 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、表現形態の特徴を生かして歌う技能を身に付けている。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。	・主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

B鑑賞

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	・主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。